

校正 編集 DTP

校正教室 本づくりコース

編集教室 本づくりコース

InDesign:本づくりコース



編集・校正の技能が必要な時代

仕事の場でも生活の場でも、文章・イラスト・写真をメディアにのせることが容易になり、その機会も増えています。だれもが編集や校正をする可能性があるともいえます。

編集は、いままでにないものを新しく生み出す仕事です。たとえ同じ内容でも読み手が異なれば、新たに作り出さなくてはなりません。そしてその内容を、想定される読み手に向けて、読みやすく、見やすく、よくまとまったものとして伝える必要があります。

本や雑誌は、テキストや写真などがあって、それを決まったフォーマットに流し込めば、出来上がるのではなく、企画としての見きわめがあり、原稿の点検や整理があり、1冊ごとの設計があり、校正を経ることによって完成します。

こうした技能を学ぶことは、出版をめざす人、出版の世界で働く人にとっても、仕事や生活の場でそれを生かそうと考える人にとっても、それぞれの編集段階で何をしてはならないか、その基礎を覚えることであり、実際に応用するためのよりどころを得ることにもなります。



⑤ 校正教室 ⑥ 編集教室 ⑦ InDesign:本づくりコース

- ② 編集・校正の技能が必要な時代
- ③ 出版の世界で働くために—土曜講座の概要
- ④ 校正技能検定—就職・転職に活かせる資格
- ⑧ 就職と求人状況—「就職相談室」が強力にサポート
- ⑩ 土曜講座申込方法
体験 校正1日教室のご案内
学校説明会と入学相談のご案内
- ⑪ 共通入学申込書

出版の世界で働くために

土曜講座の概要

編集者が一人前の仕事をしていくためには、そのための基本となる原稿編集・設計・校正の技能をしっかり身につける必要があります。また校正者が、原稿編集・設計を学ぶことで、校正の仕事の質を高めるだけでなく、仕事の幅を広げることができます。土曜講座では、本づくりに必要なそれらの技能を短期間で習得するための編集教室と校正教室を開講しています。どちらの教室からも受講可能です。土曜クラスとしてInDesign:本づくりコースも開講しています。

1 編集技能のベースを学ぶ本づくりコース

原稿編集・設計・校正—原稿を整え・設計し・校正する、この3つの技能が一定のレベルで発揮されてはじめて本ができあがります。土曜講座では、本をつくるための土台となるこれらの技能を、1日に4時間の講義で集中して学ぶことができます。現在では原稿編集・設計・校正の全般にわたる仕事の幅と能力が求められています。編集教室と校正教室をあわせて受講されることをおすすめします。

2 就職に活用できる校正技能検定

本校主催の技能検定試験には、校正技能検定(上級・中級・初級)があり、本校への求人も検定試験合格を応募の条件にすることがよくあります。

校正教室の修了によって「校正技能検定(初級)」が認定されるとともに、「校正技能検定(中級)試験」の受験資格が生じます。中級以上の検定合格は学習成果を自信を持ってアピールでき、就職活動を有利にすることができます。

校正技能検定(初級)認定

校正技能検定(中級)受験資格

3 豊富な求人ですべてを確実に

日本エディタースクールには編集技能を身につけた修了生に向けた求人が、出版社を中心に編集プロダクション・関連企業などから年間を通して多数寄せられます。「就職相談室」に登録することで、新聞や求人情報誌には掲載されないこれら多くの求人社から自分にあった出版の仕事を見つけることが可能になります。受講中に個別の就職相談をすることもできます。

「就職相談室」に登録することで、新聞や求人情報誌には掲載されないこれら多くの求人社から自分にあった出版の仕事を見つけることが可能になります。受講中に個別の就職相談をすることもできます。

「就職相談室」の登録資格は「校正(実習)教室」を修了された方、「InDesign:本づくりコース」を修了された方に生じます。

*「編集教室」の修了だけでは登録資格は得られません。

就職相談室登録資格

校正技能検定

校正検定には〈上級〉〈中級〉〈初級〉の三段階があります。〈初級〉は規定のコース修了により、〈中級〉と〈上級〉は、それぞれ縦組・横組の実技試験と、校正・編集・製作に関する知識や漢字・表記について問う学科試験により認定されます。

〈中級〉の検定は「指示された方針に従って、比較的単純な組版についての初校原稿引合せと通読作業を遂行する能力」を審査します。基本的な校正の技能が身につけていることを確認する試験です。年2回7月と12月に実施されます。

その上の段階の〈上級〉は、〈中級〉合格者のみに受験資格があります。「指示された方針に従って、比較的複雑な組版についての初校原稿引合せ及び再校赤字引合せ・素読みの作業を遂行する能力を審査する」試験で、年1回3月に実施されます。合格すれば、適切な判断力のある校正者として自信をもって就職活動ができます。

校正技能検定〈中級〉試験

■実技試験 出題範囲

- 縦組 初校原稿引合せ
- 縦組 データ入稿の初校引合せと通読作業
- 横組 初校原稿引合せ

■学科試験 出題範囲

- 校正作業に必要な知識
編集・製作に関する基本知識、校正作業に関する知識
- 用字用語に関する知識
漢字、仮名づかいに関する知識

校正技能検定〈上級〉試験

■実技試験 出題範囲

- 縦組 初校原稿引合せ
- 横組 初校原稿引合せ
- 縦組 赤字引合せ・素読み

■学科試験 出題範囲

- 校正作業に必要な知識
編集・製作に関する基本知識、校正作業に関する知識
- 用字用語に関する知識
漢字、仮名づかい、欧字・記号に関する知識

校正技能検定は日本エディタースクールが主催するものです。

専門委員からなる技能検定委員会がおかれ、この委員会が各検定試験の受験資格審査、当該年度の試験科目の選定、試験問題の作成ならびに採点基準の決定、試験結果を審査し、可否を決定します。

第21期 校正技能検定委員

- 五十嵐美那子 生活思想社代表、編集・校正者
- 居郷英司 居郷デザイン工房代表、編集者・デザイナー
- 井上 巴 フリー校正者
- 丑山佐千男 光文社編集管理局校閲部
- 後藤紘一 元岩波書店校正部課長
- 小松 勉 フリー校正者
- 境田稔信 フリー校正者
- 高虫佳伸 フリー校正者
- 寺島敏郎 元岩波書店取締役校正部長
- 外池孝男 日本エディタースクール出版部、校正記号検討委員会委員
- 中村 幹 印刷学会出版部代表
- 野村保恵 あるふあ企画代表、校正記号検討委員会委員長
- 宮崎 英 フリー校正者
- 矢彦孝彦 新潮社校閲部部長、校正記号検討委員会委員

本づくりコース

校正教室

校正技能検定〈中級〉〈上級〉対応講座
就職相談室登録資格

* 講義時間 12:30~17:00 / 週1回 / 定員30名
* 担当講師: 星野あけみ(編集・校正者)

原稿と校正刷とを照合し、組まれた文字や体裁などに誤りがないかを確認する校正は、出版物(印刷物)を読者に届けるために欠くことのできない仕事です。作業に必要な知識と正確に仕事をすすめる技術が身につきます。多様な校正教材を使用し、繰り返し実習をつみ重ねることで、校正について経験や知識が全くない方でも〈基礎〉〈実習〉〈演習〉とステップアップしながら校正技術を無理なくマスターすることができます。

こんな方におすすめします

- 短期間で校正技術をマスターしたい
- 校正者として出版界で活躍したい
- 校正技能検定試験〈中級〉〈上級〉の合格をめざし資格をとりたい
- 校正の仕事がどんなものか体験してみたい
- 校正のカンを取り戻したい
- 出版社への就職を有利にしたい

カリキュラム

校正〈基礎〉教室 (全4回)

- 本の一般的知識と縦組校正記号の使い方
- 原稿引き合わせの方法

校正〈実習〉教室 (全10回)

- 縦組、横組の組方ルールと原稿指定の確認の仕方
- 校正者に必要な知識(印刷、編集、製作、コンピュータ組版、著作権)
- 漢字、仮名遣い、送り仮名など用字用語の知識
- 目次、索引、図版の校正と雑誌の校正
- 横組の校正記号、約物・数字・欧字、単位記号

校正〈演習〉教室 (全6回)

- 横組校正の実際
組方方針と調整処理、理工専門書の校正、表組、欧文
- 縦組校正の実際
赤字引合せと素読み、疑問の処理と校了業務

ステップアップ受講

- 編集教室(土曜)
原稿編集と設計のポイントが学べます。
- 編集ユニット(夜間)
原稿編集の技能が習得できます。
- InDesign:本づくりコース
DTPの知識と技能が校正に役立ちます。

〈基礎〉と〈実習〉の両方を修了された方

- 「校正技能検定〈初級〉」が認定されます。

〈実習〉を修了された方

- 〈演習〉受講資格が得られます。
- 「校正技能検定〈中級〉試験」の受験資格が得られます。校正技能検定合格により、自分の学習成果を確認できます。また、習得した技能レベルを明確に示すことで、就職活動を有利に進めることができます。
- 「就職相談室」への登録資格が得られます。就職相談室は求人情報の提供や就職相談をとおり、修了生の方の就職活動をサポートしています。

受講資格

基礎……高校卒業程度の学力を有する方
実習……土曜講座[校正基礎教室]の修了者
本校の校正講座修了者
通信講座[校正コース][校正フレックスコース]
夜間講座[校正基礎実習]など
本校以外の校正講座修了者/実務経験者
演習……土曜講座[校正実習教室]修了者

校正教室学費				
申込教室	合計	入学金	受講料	テキスト代
基礎教室	46,520円	内訳 10,000	33,000	校正必携1,920 編集必携1,600
実習教室	98,520円 編集用具費別※1		83,000	校正必携1,920 編集必携1,600 原稿編集ルールブック 日本語表記ルールブック 文字の組方ルールブック(タテ組編) 文字の組方ルールブック(ヨコ組編) ルールブックは各500
演習教室	65,520円 編集用具費別※1		50,000	

※1 印刷文字スケールセット1,575円が必要です。(アメリカンポイント・DTPポイント・級数の3枚/各525円)
*表示金額は税込です。すでにお持ちの場合はテキスト代は不要です。

一括申込割引(分割納入)						
申込教室	納入方法	合計※1	申込時納入額	入学金	受講料	テキスト代
基礎+実習	一括	128,040円	128,040円	内訳 10,000	112,520	5,520 内訳は上記参照
	分割	131,520円	75,520円		116,000 初回60,000 残金28,000×2	
実習+演習	一括	144,530円	144,530円		129,010	
	分割	148,520円	84,520円		133,000 初回69,000 残金32,000×2	
3教室	一括	173,220円	173,220円		166,000 初回70,000 残金32,000×3	
	分割	181,520円	85,520円			

*2 教室目から入学金は不要です。
*2 教室以上を同時に申込みされる場合、受講料の分割納入もできます。
*2 教室あるいは3教室を同時に申込みになるか、その際、学費を一括納入とするか分割にするかで初回にお支払いいただく金額が異なります。
分割納入される場合は「分割納付」を提出していただきます。事務局宛ご請求ください。

本づくりコース

編集教室

*編集をより幅広く学ぶ場合には夜間講座「編集コース」をおすすめいたします。
*この教室の修了だけでは就職相談室に登録する資格はありません。

*講義時間 12:00~16:30 / 週1回×6回 / 定員30名
*担当講師: 第1~3回 外池孝男(編集者) / 第4~6回 吉田憲一(編集者)

編集の技能のエッセンスを土曜日に短期で学ぶ

編集をするためには、本の内容を整え、形を決めるための緻密な技能が必要になります。編集教室ではその原稿編集・設計の方法の核心部分を学ぶことができます。

これらの技能は、広報・社内報・印刷物などで伝達をすることを仕事とする方には知っておくことが望ましいものです。

こんな方におすすめします

- 土曜講座等で校正の学習を終え、編集の知識・技能もひとつとおきおきたい
- 出版社などに勤務し、編集の基本を身につけたい
- フリー校正者として編集もできるようにしておき、仕事の幅を広げたい

カリキュラム

本の知識と編集の仕事 (第1回)

- 本の知識
- 本ができるまで
- 編集の仕事

原稿編集の実務 (第2~3回)

- 原稿内容の整理
- 表記の整理1
表記のルール・文体の整理・漢字の使用範囲・漢字の字体ほか
- 表記の整理2
仮名遣い・送り仮名の付け方・外来語の表記・数字表記ほか
- 表記の整理3
単位記号の表記・記号類の使い方・くり返し符号の使い方ほか

本の設計の実務 (第4~6回)

- 本の設計の特徴
- 印刷文字の知識
- 基本フォーマット
- 見出しの種類と設計
- 行の組方ルール
- 写真・図版の原稿の作成
- 図版・写真・表の組み込み
- 表組の基本
- DTPの概要とワークフロー

ステップアップ受講

- 校正教室(土曜)
編集者・校正者としての就職・転職に備えられます。
- InDesign:本づくりコース
DTPの知識と技能が編集に役立ちます。

受講資格
高校卒業程度の学力を有する方

編集教室学費			
合計	入学金	受講料	テキスト代
62,500円 編集用具費 1,575円別※1	内 訳 10,000	49,500	3,000 【内訳】 本の知識500 / 校正記号の使い方500 原稿編集ルールブック500 日本語表記ルールブック500 文字の組方ルールブック(タテ組編)500 文字の組方ルールブック(ヨコ組編)500

※1 印刷文字スケールセット1,575円が必要です。
(アメリカンポイント・DTPポイント・級数の3枚 / 各525円)
*表示金額は税込です。
*すでに受講歴のある方は入学金は不要です。(通信講座の方は差額が必要です)
*すでにお持ちの場合はテキスト代・編集用具費は不要です。

InDesign:本づくりコース

就職相談室登録資格

*InDesign [1], [2] 段階の両方の修了が条件です

*講義時間・回数 カリキュラム参照 / 週1回 / Mac使用 / 定員10名
*担当講師: 大西哲彦(編集者, Adobe Certified Training Provider)

DTPソフトがひとつとおきおき使えて、パンフレットや雑誌の見開きページが作れる、さらに組方ルールを知って、本格的な本や雑誌が作れる、——2段階でInDesignを身につけるコースです。それぞれの段階の単独受講も可能です。

こんな方におすすめします

- DTPデザインの仕事につきたい
- DTPの技能だけでなく本づくりの知識も同時に学習したい
- InDesignを使った出版物・印刷物を作成している

*就職相談室登録資格の条件

- InDesign [1], [2] 段階の両方を修了された方は登録資格が得られます。就職相談室は求人情報の提供や就職相談をとおして、修了生の方の就職活動をサポートしています。

カリキュラム

*編集未経験者は受講が必要です

*Mac操作未経験者は受講が必要です

*DTPソフト未経験者は受講が必要です

① DTPに必要な基礎知識

12:00~16:30
(4時間×1日)

本の基本知識・原稿整理・印刷知識等を学ぶ講座です。DTPでの本づくりに不可欠な知識を集約しています。

- ・本の基本知識、本の製作工程とDTP
- ・編集と原稿整理の方法
- ・印刷文字と組版の基礎知識
- ・カラー再現の仕組みと理論

② Mac基本操作

10:30~13:00
(2.5時間×1日)

Macの操作がはじめての方を対象とします。

- ・Macintosh本体と周辺機器の知識
- ・IM(=インプット・メソッド, ATOKを使用)の環境設定と文字パレット
- ・テキストデータの作成と修正
- ・基本ショートカット7種
- ・データ保存とバックアップ
- ・MOの扱い、プリント設定など

③ DTP基本操作

14:00~16:30
(2.5時間×1日)

IllustratorやPhotoshopを使用し、基本的な画像の扱い方を学びます。また数値管理と、DTPに必要な誌面上の座標軸の知識を身につけることも目的の1つです。
*②Mac基本操作と同日に実施

InDesign [1] DTPでページをつくる

10:30~16:30
(2.5時間×2回×3日)

DTPでパンフレットと雑誌誌面が構成できるようになります。InDesignの基本操作を知り、レイアウト・文字組の考え方を身につけ、IllustratorとPhotoshopの特徴を知って図版をあつかえるようになります。

- **パンフレットをつくる** (2.5時間×2回×1日)
紙面構成に必要な要素—文字と図版—のあつかいを覚える。
(1) Adobe InDesignの概要 (2) フォント環境 / InDesignでの文字のあつかい (3) 新規ドキュメントの作成 (4) 文字設定・組版設定の各種 (5) 図版類のあつかいと挿入 (6) プリント設定とプリント
- **見開きページをつくる** (2.5時間×2回×1日)
雑誌形式の基本処理。
見開き誌面のレイアウトに集中する。
(1) 見開ページでの誌面展開 (2) 本文と見出し(フレームグリッドとテキストフレーム) (3) 画像データの条件 / 写真原稿のあつかい (4) 図版とキャプション (5) マスターページとは / ノンブル(ページ番号)の設定 (6) 高品質な組版とは
- **Illustrator・Photoshopのあつかい方を知る** (2.5時間×2回×1日)
IllustratorとPhotoshopの基本と色の知識を身につける。
(1) Illustratorでの文字処理を知る (2) 基本的な図版をつくる (3) 濃淡やカラー・グラデーション設定を行う (4) Photoshopで写真を開く (5) 角度の修正やトリミングを行う (6) 色・明度・彩度を調整する

InDesign [2] DTPで本や雑誌をつくる

10:30~16:30
(2.5時間×2回×4日)

出版物をデザインするための考え方(組方ルール)と、それを実現するための、InDesignのより高度な活用方法を覚えます。

- **雑誌をつくる** (2.5時間×2回×2日)
ページものの本格処理を行う。
和文組版のポイントを知り、本のルールを身につける。
(1) タイトルまわりの高度な処理 (2) 文字カラーのあつかいと色の登録 (3) ソフトの機能を活用し、統一感のあるページ設計を行う (4) 段落スタイルの活用で組版を合理化する (5) 欧文フォントを正しくあつかう
- **意外にむずかしい本格的な縦組設定を身につける**。
(1) 約物を正しく処理する (2) 行頭・行末の複雑なルールを適用する (3) InDesign「文字組み設定」の内容を修正する (4) ルビの方法を知り、InDesignで実践する (5) 表組の考え方を身につけ、ルールどおりに組む (6) Illustratorで図版を作成、InDesignに貼り込む
- **単行本をつくる** (2.5時間×2回×2日)
高度な単行本の本格製作に取り組む。
(1) 必要ページを自動作成する (2) 複数の種類の見出しを処理する (3) 引用・箇条書きの設定と登録を行う (4) 注の種類を知り、実践する (5) 合成フォントの作成と処理を行う
- **時代が求める高品位組版を実践する**。
(1) 本格的な「文字組み設定」を作成、適用する (2) 図版の大きさ・解像度を設定する (3) 高度な図版・キャプション設定を行う (4) 伝統的な表組を知り、実践する (5) 書籍にあわせたノンブル・柱を設定する (6) ワークフローを考え、ドキュメントのPDF化などを行う

InDesign:本づくりコース学費(一括申込割引 / 分割納入)									
納入方法	合計	申込時納入額	入学金	受講料		テキスト代			
基本	159,000円 +テキスト代	159,000 +テキスト代	10,000	①編集の基礎知識※1	②Mac基本操作	③DTP基本操作	InDesign [1]※1	InDesign [2]※2	別途
							54,000	72,000	
一括申込割引	155,000円 +テキスト代	155,000 +テキスト代		8,000 ※3	7,500 ※3	7,500 ※3	122,000		
分割	159,000円 +テキスト代	84,000 +テキスト代					126,000 初回51,000+後回25,000×3		

※1 テキスト代「標準編集必修 第2版」1,700円
※2 テキスト代「文字の組方ルールブック」(タテ組編)・(ヨコ組編)各500円
※3 ①②③は、InDesign[1]とあわせてお申込みいただけます。
(①②③のみの受講はできません)
*表示金額は税込です。すでにお持ちの場合はテキスト代は不要です。
*定員制のため、学費を納入いただいた方から先着順とさせていただきます。
お早めにお申込みください。常設講座の受講生・修了生割引があります。
*分割納入の場合は「分割額」を事務局宛にご請求ください。
*入学申込書と学費を添えてお申込みください。
ウェブサイトからお申込みいただけます。

就職と求人状況 — 「就職相談室」が強力にサポート

「就職相談室」では就職相談や求人社の紹介など、修了生の方の就職活動をサポートしています。毎年多くの求人が寄せられています。

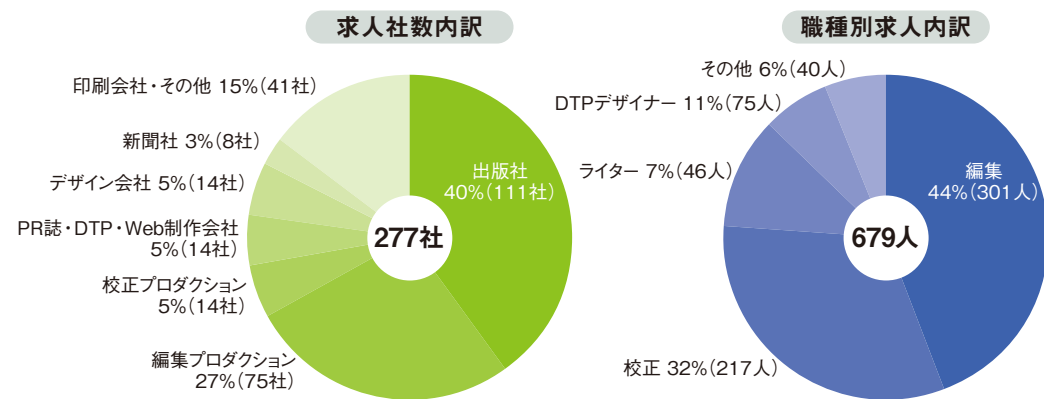
1 実務をこなせる編集技能を評価

出版社や関連会社の多くは、すぐに実務をこなせる一定の編集技能を持った人を求めています。本校の修了生はこの点が評価され、相談室に年間多数の求人が寄せられています。2007年度(07年4月～08年3月)の本校宛の求人は277社679人でした。

2 求人社の内訳と職種の内訳

求人社の業種には、出版社や編集・校正プロダクション、デザイン会社、PR誌・DTP・Web制作会社、新聞社など出版関連業種のほかに一般企業などもあり、多方面から求人が寄せられます。そのうち出版社や編集プロダクションが7割近くを占めています。

職種は編集職が44%、校正者が32%、DTPデザイナーが11%などとなっています。求人社が提示する条件には、学歴や年齢などを不問とするところが多く、何よりも技能を重視していることがわかります。



3 主な求人会社

■ 出版全般・Web制作

七賢出版
UNBIND
セマーナ

■ 書籍編集者・製作者

アーツ アンド クラフツ
あるむ
インターネット
カラーズ
ケイズプロダクション
ゲンダイメディカル
国際語学社
造事務所
蒼蒼社
草土出版
DHパブリッシング
永末書店
21世紀BOX
日本電気協会新聞部
バンティアン
美研インターナショナル

■ 雑誌編集者

アプレ・コミュニケーションズ
ウィズマン
エイド出版
エディターズ・キャンプ
エンタミックス
オフィスエルク
キューブリック
ケイオフィス
月刊日本橋
健学社
公文堂
ゴースル
コーポレートデザイン研究所
情報技研
スリージャグス
全国学校図書館協議会
立花書房

鐵五郎企画
トゥインクル
都恋堂
ナナネール!
日本鉄道施設協会
ハーツ&マインズ
文化工房
ボンズ
マガジン大地
夢現舎
リベロ・アンド・カンパニー
ワンズ

■ 編集補助

アーヴル
朝日出版社
アリス館
一石堂
イメージング・ワークス
エーディーサマーズ
エキスパートスタッフ
宙出版
学習研究社
神奈川新聞社
ガンザオーリ
グスコ出版
鶏卵肉情報センター
産業用水調査会
ジーハウス
出版文化社
主婦と生活社
スクウェア・エニックス
スタジオダック
スリーシーズン
青弓社
成山堂書店
二玄社
日刊電気通信社
日本医療企画
ハド・インターナショナル
早川書房
ハローケイエンターテインメント

文化出版局
木耀社
ユニバーサルステージ
代々木文化学園
料理王国社
ワンダーブック

■ 校正者

iD8 HAWAII LLC
朝日新聞総合サービス
アド
あとらす二十一
イズ・アソシエイツ
ヴェリタ
エステユーエス
オフィス東和
オメガコム
Culture Publication
くすのき舎
クリーク・アンド・リバー社
ザッツ
集英社
新風社
地域新聞社
中央公論新社
データリンクス
日新印刷
バイステップ
ブランディット
平凡社
ペーパーハウス
マッドハウス
大和企画印刷
歴史の森
ローソンチケット
ワードシステム
ワイズファクトリー

■ デザイナー

岡村デザイン事務所
産業編集センター
チームエー

ダイレクト
テナーコーポレーション
ドリームキャリア
ビーワークス
フレア
吉野工房
La Chica

■ DTPオペレーター

カイショー
共和クリエイト
サイエンス&テクノロジー
産業編集センター
秀英堂紙工印刷
DTP出版
ビーコム
勉誠出版

■ ライター

医療情報研究所
キャラクター・データバンク
キャラット
金羊社
産業編集センター
タッドファクトリー
デイリー・インフォメーション
陶業時報社
マガジントップ
モーク・ワン

■ その他

アール・ピー・アイ
志泉書院
大和書房
マッドハウス

*公開可能な求人社様のみ掲載しています。

土曜講座申込方法

開講日・日程については別紙の土曜講座講義日程をご覧ください

お申込みは下記のいずれかの方法でお願いいたします。正式な申込受付は、原則として学費納入時といたします。ご入金の確認後、開講日のご案内をお送り、またはお渡しいたします。(テキスト・編集用具は開講日にお渡しします)

郵送によるお申込み

入学申込書を本校宛にお送りいただき、学費(申込時納入額)のご入金をお願いいたします。

ウェブサイトからのお申込み

http://www.editor.co.jp/ にアクセスし、「土曜講座」ページの申込フォームからお申込みください。担当者からの確認のメール内容にそって学費(申込時納入額)のご入金をお願いいたします。

来校によるお申込み

本校で直接お申込みいただくこともできます。入学申込書と学費(申込時納入額)を日本エディタースクール3階受付にお持ちください。

注意事項

- 提出書類を郵送の場合、学費の納入はなるべく同日にお願いいたします。ご入金の控えは、開講の案内がお手元に届くまで保管してください。
- 請求書が必要な場合はお手数ですが、その旨ご連絡ください。折り返しお送りいたします。
- 分納を希望される方は、電話で「分納願」をご請求ください。必要事項をご記入のうえ、提出書類に同封してお送りください。
- 学科内容・講師等は開講時期により多少変更することがあります。
- 一定人数に達しない場合開講できないことがあります。その場合、学費は返却いたします。

体験 校正1日教室のご案内

校正とはどんな仕事かが体験できます。校正の手順を理解し、正確な校正記号を使って1字1字点検する実習を行います。具体的なイメージを持って学習を始めたい方におすすめいたします。

【通学版】は月1回開催、当日はご希望の方にスクールの講座内容や就職状況についての説明もいたします。【通信版】は随時お申込みいただけます。本セミナーを受講された方が、全日制総合科や常設校正講座にお申込みの場合、学費が割引になります。詳細は別紙案内またはウェブサイトをご覧ください。

学費納入

銀行振込・郵便振替または開講日前にご持参ください。
[銀行振込]

- ・三井住友銀行飯田橋支店 普通 2893121
- ・横浜銀行東京支店 普通 1267595
- ・ゆうちょ銀行〇一九店(ゼロイチキュー店) 当座 0008265

口座名=日本エディタースクール(ニホンエディタースクール)

[郵便振替]

口座番号=00140-7-8265

加入者名=日本エディタースクール

宛先

日本エディタースクール 電話03-3263-5891

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-6

受付事務 平日10:30~20:00(土曜~15:00、日曜・祝日は業務を休みます)

学校説明会と入学相談のご案内

学校説明会は、毎年5月から翌年3月まで実施しています。当日は、出版界の概要と出版の仕事、本校の求人状況、カリキュラムなどについて詳しくご説明いたします。テキスト・教材・実習作品の展示もご覧いただけます。

実施日と詳細・参加申込は、本校のウェブサイトでご確認ください。案内請求をされた方には、メールまたはハガキでお知らせします。

入学相談・学校訪問は月曜から金曜までお受けしています。事前に希望日時を電話・ファクス・メールでご連絡ください。

①お申込みの講座に○印をつけてください

※そのほかのコースをご希望の方は空欄にコース名をご記入ください。

夜間講座 (番号を○で囲む)		受講期を○で囲む	土曜講座 (番号を○で囲む)		受講月を記入
1	編集コース	春・秋・冬	1	校正教室(基礎)	月生
2	校正コース	春・秋・冬	2	校正教室(実習)	月生
3	総合コース	春・秋・冬	3	校正教室(演習)	月生
4	選択研修コース (4a~4e を選択)		4	編集教室	月生
4a	a 企画と編集	春・秋・冬	通信講座 (番号を○で囲む)		*未記入
4b	b 本と雑誌の設計	春・秋・冬	1	編集コース	月生
4c	c 校正基礎実習	春・秋・冬	2	校正コース	月生
4d	d タテ組校正実習	春・秋・冬	3	校正フレックスコース	月生
4e	e ヨコ組校正実習	春・秋・冬	4	雑誌編集入門コース	月生
5	校正検定訓練(中級)	春・秋・冬	5	文章コース	月生
6	校正検定訓練(上級)	春・秋・冬	6	Word:本づくりコース(総合)	月生
			7	Word:本づくりコース(基本)	月生
			8	雑誌記事入門コース	月生
InDesign (夜または土を○で囲む)		受講月を記入	受講する教室をすべて○で囲む		
夜・土	InDesign:本づくりコース	月生	編集と製作・Mac基本・DTP基本・【1】・【2】		

③必要事項をご記入ください

※受講歴のある方の住所・勤務先の項目は、以前ご提出の書類より変更がありましたらご記入ください。

ふりがな	西暦				
氏名	生年月日	年	月	日	日生
	年齢	歳	性別	男・女	
住所 (連絡先)	〒 - 都道府県				
	電話番号 ()	-	緊急時連絡 可・不可		
勤務先	携帯番号 ()	-	緊急時連絡 可・不可		
	メールアドレス(携帯) / PC ()				
職種・業種	名称	部署			
	〒 - 都道府県				
職種・業種	電話番号 () - 緊急時連絡 可・不可				
	<input type="checkbox"/> 出版社 <input type="checkbox"/> 編集プロダクション <input type="checkbox"/> 新聞社 <input type="checkbox"/> PR誌・DTP・Web制作 <input type="checkbox"/> デザイン事務所 <input type="checkbox"/> 印刷・製本 <input type="checkbox"/> その他企業 <input type="checkbox"/> 公務員・団体 <input type="checkbox"/> フリー <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 主婦 <input type="checkbox"/> その他 ()				

⑤今回お申込みの講座についてお聞かせください

体験校正1日教室受講歴	無・有(年 月頃)	お申込みの講座をお知りになった媒体
常設講座受講歴	無・有(昼・夜・土・通: 年 月頃)	
受講料負担	自己負担・会社負担 その他()	
お支払い方法	持参・銀行振込・郵便振替 (月 日 支払済・予定) 全納・分納(回)	
受講目的	*具体的に記入ください	備考

写真貼付
3×4 cm
写真の裏面に氏名を記入してください

②初めて受講される方は写真をお貼りください

年 月 日受取
年 月 日受付

④初めて受講される方はご記入ください

経験年数	
雑誌編集	年
書籍編集	年
製作	年
校正	年
DTP	年
レイアウト・デザイン	年
広報PR誌	年
パソコン(OS Win・Mac)	年
インターネット・メール	年
Word・Excel	年
InDesign・QuarkXPress	年
Illustrator・Photoshop	年
その他のソフト	年

初めて本校をお知りになった媒体

- ケイコとマナブ *複数回答可
 通信講座大事典
 マスコミ就職読本
 スクール出版物 (書名:)
 インターネットで
 ヤフーなどの検索で知った検索語()
 ほかのサイトからのリンク ()
 知人
 受講歴のある知人
 会社派遣
 資格の本・ガイドブック (書名:)
 その他()

最終学歴	
西暦	年 月
校名	
卒業見込	年 在学・卒業・中退
学校説明会	
参加した(年 月頃)	

ふりがな		改姓
氏名		

*この面のご記入は不要です

住所変更	〒	都道府県	
	電話番号 ()	-	緊急時連絡 可・不可
	携帯番号 ()	-	緊急時連絡 可・不可
	メールアドレス(携帯 / PC)		

夜間講座	
1	編集コース
2	校正コース
3	総合コース
4	選択研修コース
4a	a 企画と編集
4b	b 本と雑誌の設計
4c	c 校正基礎実習
4d	d タテ組校正実習
4e	e ヨコ組校正実習
5	校正検定訓練(中級)
6	校正検定訓練(上級)

通信講座	
1	出版編集コース
2	校正コース
3	校正フレックスコース
4	雑誌編集入門コース
5	文章コース
6	Word:本づくりコース(総合)
7	Word:本づくりコース(基本)
8	雑誌記事入門コース

土曜講座	
1	校正教室(基礎)
2	校正教室(実習)
3	校正教室(演習)
4	編集教室

編集パソコン技能科	
夜・土	InDesign:本づくりコース
	編集と製作・Mac基本・DTP基本・[1]・[2]

夜間講座	講座番号					備考
	受付番号					
	受付日					
	入学金	免・差			円	
	受講料	全・分・済			円	
	テキスト代				円	
	合計				円	
通信講座	講座番号					備考
	受付日					
	入学金	免			円	
	受講料	全・分・済			円	
					円	
	合計				円	
土曜講座	講座	校正基礎	校正実習	校正演習	編集教室	備考
	受付番号					
	受付日					
	入学金	免・差			円	
	受講料	全・分・済			円	
	テキスト代				円	
	合計				円	
編集パソコン技能科	講座	InDesign	夜間・土曜	月生		備考
	申込教室	編集と製作・Mac基本・DTP基本・[1]・[2]				
	受付番号					
	受付日					
	入学金	免・差			円	
	受講料	全・分・済			円	
	テキスト代				円	
	合計				円	